

令和5年度 久手小 学校だより 5月号

かけと



令和5年5月25日(木)

久手小ホームページ



こちらからどうぞ

第1回児童総会 明るくあいさつ なかよく助け合い 笑顔で元気な久手小学校にしよう



先日決まった久手小学校のスローガンの実現をめざして各委員会の取り組みを発表する児童総会が5月18日(木)に行われました。児童会活動は、学校生活の充実と向上に向けて役割を分担し計画を立て自主的・実践的に取り組んでいく活動です。久手小学校には図書・環境・体育・放送・健康・生活の6つの委員会が設けられています。

今回は各委員会が1年間のめあて・毎日の当番活動・学期ごとに行う集会活動の計画を発表しました。各委員会ともタブレットパソコンでプレゼンテーション資料を作成してわかりやすく全校のみんなに伝えることができました。生活委員会は恒例となっている「猫のお医者さん」の劇を交えて横断歩道の正しい渡り方とあいさつの大切さを伝えました。

また、6年生から学校生活について一人一人ががんばること守ることについての呼びかけもありました。自分たちの久手小学校をよりよくしていくために、自分のこととしてしっかりと受け止めて実践を続けてほしいと思います。

久手漁港でヒラメの放流

5月16日(火)、3年生と5年生が隠岐の栽培漁業センターで育てられた約7センチのヒラメの稚魚12000匹の放流体験をしました。「大きくなったら戻ってきてね。」のかけ声とともに一斉に放ちました。放流した稚魚は1年もすると30センチぐらいにまで育つそうです。



大原川でミナミアカヒレタビラの放流

5月9日(火)、4年生が大田の自然を守る会の方の協力でミナミアカヒレタビラの放流を体験しました。そして、16日(火)には絶滅危惧種についての授業も行っていただきました。久手小学校がおこなっているミナミアカヒレタビラの保護活動は今年で16年目。今年の4年生もしっかりと活動していきます。



サツマイモのなえを植えたよ！

5月22日（月）、1年生と2年生が生活科の学習でサツマイモの苗植えをしました。苗植えの先生は今年も坂本さんです。子どもたちは坂本さんから植え方を教わり丁寧に植えていきました。秋には大きなイモが収穫できるといいですね。

また、坂本さんにはひまわり学級のみんが教室前の花壇で育てている野菜作りにも協力していただいています。



こいのぼり5月の空を元気に泳いでいます！

ひまわり学級のみんが4月から作成に取り組んでいたこいのぼりが完成しました。このこいのぼりには久手小学校の子どもたちや教職員の顔が描かれたうろこが貼り付けてあります。

5月のさわやかな風を受けてこいのぼりが元気に泳いでいます。地域のみなさんご覧いただけたでしょうか。



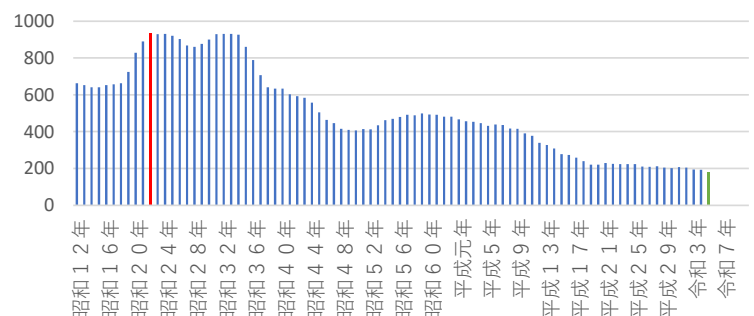
あにばーさりー 150th Anniversary②

右のグラフは昭和12年度から令和5年度までの久手小学校児童数の変遷です。

最も児童数が多かったのは、昭和22年度の934人です。この年は戦後の新教育が始まった年、学校名も久手町国民学校から安濃郡久手町立久手小学校へと変わりました。しかし、昭和18年に起きた火事のため分散での学習・急造した仮校舎での学習だったようです(先月号に載せた新校舎の再建は昭和33年)。この年にはありませんが、当時の各学年の児童数が学校の金庫に残っていました。4年い組ろ組は組とも、56人の子どもたちが1つの教室で学んでいたようです。今では考えられない数の児童数です。

今年度の児童数は178人。当時と比べるとずいぶん減っていますが、子どもたちの笑顔と活気は負けないよう、楽しい学校づくりを進めていきたいと思っています。

久手小学校 児童数の変遷



学年	一	二	三	四	五	六	計
昭和12年	22	25	22	29	24	28	150
昭和13年	23	28	23	27	24	24	159
昭和14年	25	33	25	33	23	20	159
昭和15年	22	26	21	33	23	23	158
昭和16年	25	26	22	22	25	27	157
昭和17年	27	32	23	35+1	23	20	158
昭和18年	24	26	26	29	24	24	153
昭和19年	25	27	24	27	30	26	159
昭和20年	49	53	50	56	54	50	312
昭和21年	65	97	69	91	76	75	466
昭和22年	73	81	69	76	84	77	460
昭和23年	141	158	128	167	110	102	706